

令和7年度 リフトリーダー養成研修開催要綱

1. 目 的

福祉の現場においては、介護職員の身体的負担が大きく、腰痛の発生原因にもなっている。また、危険や苦痛を伴う人力のみの介護は利用者の自立支援の妨げにもなりかねない。利用者と介護者の体を守るためにもリフト等の福祉用具の導入や活用を図り、福祉の現場で指導的役割を担う人材の育成を行う。

2. 到達目標

- ①腰痛予防に関する知識や対策を学び、介護作業のアセスメントができる
- ②リフトに関する知識や技術を学び、適切に使用できる
- ③リフトの適切な使用ができ、かつスタッフへの指導ができる

3. 実施主体 公益財団法人テクノエイド協会

4. 共 催 (社福) 兵庫県社会福祉事業団 福祉のまちづくり研究所

5. 開催日時 1日目：令和7年10月3日（金）9:10～16:20 2日目：令和7年10月4日（土）9:30～16:20

6. 開催会場 (社福) 兵庫県社会福祉事業団 福祉のまちづくり研究所 1階 介護実習室他 (〒651-2181 神戸市西区曙町 1070)

7. 研修内容 別紙1

8. 定 員 30名（先着順）

- ### 9. 対 象 者
- ①施設等に所属する職員または事業主で、福祉用具に関心を持ち、リフト等を積極的に導入して職場内の介護者に対し腰痛予防策を推進しようとする者
 - ②福祉用具関連事業者で、リフトをはじめとする福祉用具を導入することによって、介護者に対し、腰痛予防を積極的に推進しようとする者
 - ③腰痛予防・福祉用具に関心があり、修得した技術を活用できる介護福祉士および介護職員
 - ④その他、特に研修受講の有効性があり公益財団法人テクノエイド協会理事長が認める者

10. 受講料 16,000円（テキスト代1,600円、事務手数料1,100円を含む）

11. 申込締切 令和7年9月1日（月）12:00まで

12. 申込方法 福祉のまちづくり研究所 研修部門のホームページからの申し込み

福祉のまちづくり研究所トップページ>研修部門>研修>ノーリフティングケア研修
URL (<http://www.hwc.or.jp/kensyuu/?cat=29>)

13. 受講決定 申込締切後、郵送にて通知。申込締切後、2週間経っても受講可否通知書が届かない場合はお問い合わせください。受講決定後は受講者の変更はできません。

14. 研修修了書 全カリキュラムを受講した者を研修修了者とし、公益財団法人テクノエイド協会理事長名によるリフトリーダー養成研修修了書を交付いたします。
15. その他 研修終了後、希望者には JASPA 介護リフト普及協会にてリフトインストラクター認定試験を開催します。試験は筆記と実技で合格者には認定証を交付いたします。
16. 個人情報の取り扱いについて
- ・ 本研修申込者に関する個人情報は、研修運営に係る作業（名簿の作成、資料送付、修了書の交付等）及び統計資料の作成のみに使用します。
 - ・ これらの個人情報は、上記以外の目的での使用、本人の了承なく第三者に提供することはいたしません。
17. 感染症予防対策について
- ・ 受講の際は、感染防止の観点から、不織布マスクの着用についてご協力をお願いいたします。
 - ・ 研修当日は、検温、手指消毒等を必要に応じてお願いすることがあります。

【問い合わせ先】

兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所ホームページより研修部門の問い合わせページからメールにてお問い合わせ下さい。

<http://www.hwc.or.jp/kensyuu/form/contact/contact.cgi>

1日目：令和7年10月3日（金）

時 間	内 容	講 師 名
8:30～9:00	受付	
9:00～9:10	オリエンテーション	
9:10～10:40	リフトリーダーと助成金制度 ・リフトリーダーとしての役割と心構え ・各種講習と考え方 ・助成金制度の概要とポイント ・腰痛予防対策チェックリストの活用	上田 喜敏 氏 安全なケア研究所 PT 博士（工学）
10:50～13:10 (昼休憩 50 分を含む)	腰痛の原因と対策 ・介護者の腰痛発生状況とその原因 ・腰痛予防に関連する法令、指針など ・腰痛予防対策 ・労働衛生管理のすすめ方 ・機器導入効果の検証方法	
13:10～16:20	介護作業とリフト ・吊具の種類と特徴 ・リフトの種類と特徴 ・介護作業のアセスメント ・次回実技の概要説明	
16:20～17:00	リフトインストラクター筆記試験 (※受験希望者のみ)	JASPA 介護リフト普及協会

2日目：令和7年10月4日（土）

時 間	内 容	講 師 名
9:15～9:30	受付	
9:30～16:20 (昼休憩 50 分を含む)	移乗関連用具指導法 ・リフト等の使い方 ・リフトなどの指導 ・機種別（選択）の実技 ・個別相談	上田 喜敏 氏 安全なケア研究所 PT 博士（工学）
16:30～18:30	リフトインストラクター実技試験 (※受験希望者のみ)	JASPA 介護リフト普及協会